

第3号様式（第6条第1項関係）

市長	副市長	部長	課長	主幹・副主幹	主査・主査補	班員
付議・報告 部課	教育長	部長	課長	主幹・副主幹	主査・主査補	班員

令和3年11月1日

会議結果報告書（行政経営戦略会議）

1 日時及び場所

令和3年11月1日（月）午前9時～ 本庁舎4階大委員会室

2 出席者

企画政策課 池内課長、武藤主査、多納主任主事、中村主事補
 生涯学習課 寺田課長、會主査補
 文化センター 石田センター長、鎌田図書館長
 高齢者福祉課 竹内課長、中村主査、栗原主任保健師

3 件名

令和3年度において新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（通常分）を活用する事業について

4 会議結果

- 案のとおり決定する。
- 一部修正の上、決定する。
- 継続して検討する。
- 案を否決する。
- 報告を了承する。

5 会議内容

①図書館内Wi-Fi設置工事について

- ・児童コーナーに導入しない理由はあるのか。一括で工事すれば費用を抑えられる。全館に導入してはどうか。
- 児童のパソコン持ち込みはほとんどないことや、保護者は隣のヤングアダルトコーナーでWi-Fiを利用できるため計上しなかった。
- ・近隣の導入状況はどうか。
- 印西市、船橋市、鎌ヶ谷市の図書館は、導入済みである。
- ・市のセンター図書室には、導入しないのか。
- 防災用のWi-Fiを各センターで導入済みである。
- ・アクセスポイントの増設によりランニングコストが上がることや通信速度が下がることはないのか。
- 機器は買い取りであり、増設により通信速度が下がることもないため、追加で経費が生じることはない。
- ・令和2年度の電算システムリプレイス時に、Wi-Fiを全館に導入するべきだったのではないか。9月補正ではなく、12月補正になった理由は何か。
- 当初の予想を超えて利用数が1.5倍になったため、今回、アクセスポイントの増設を検討した。緊急事態宣言中は、図書館を利用する人は多くなかった。宣言解除後、感染者数が減少した10月になってから、利用が増え始めた。コロナ禍以前は、持ち込みパソコンは少なかった。今ではスマートフォンは、ほとんどの人が所持してお

り、タブレット端末の持ち込みも多い。小学生の宿題にYouTubeが使われる時代になり、必須アイテムとなった。市民からの要望もある。

・図書館協議会に諮ったのか。

→平成31年度の会議で、Wi-Fi導入について協議した。今後、教育委員会議等の経過を協議会に報告する予定である。

②白井市民プール感染症対策（備品整備）について

・庁内の備品を活用できないか。

→再度確認し、調整する。

③老人福祉センター浴場修繕について

・浴場の修繕と新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の関係性は何か。

→長引くコロナ禍でフレイル予防の重要性が高まった。老人福祉センターの事業と浴場が連携し、老人福祉センター全体としてウィズコロナにおける高齢者の健康増進を図るとともに、換気扇を修繕し換気機能を強化するため、交付金の対象となると考えている。

（指示）

①図書館内Wi-Fi設置工事について

・2階研修室を含め、全館導入を検討すること。

②白井市民プール感染症対策（備品整備）について

・関係課と調整し、対応可能なものは既存備品で対応すること。

・既存備品で対応できないものについては、財政課と協議すること。

・健康観察カードについては、記載内容、運用方法及び個人情報保護等、先行事例の情報を収集し、適正に運用できるよう準備すること。

③老人福祉センター浴場修繕について

・浴場も含め、老人福祉センターを活用した高齢者の健康増進について、より有効な事業が行えるよう指定管理者と調整しながら進めること。

・福祉センターの長寿命化工事を令和11年度に計画しているが、それまでに福祉センターのあり方を検討すること。

備考 会議内容を簡潔に記載すること。

付議書(行政経営戦略会議)

部課名 企画財政部 企画政策課

件名	令和3年度において新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(通常分)を活用する事業について					
現状・課題	<p>市では、令和2年度から引き続き新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(以下、「交付金」という)を活用し、感染拡大防止に係る事業や、感染拡大の影響により経済的負担が増加している市民等への支援に係る事業、「新しい生活様式」やポストコロナを見据えた事業を実施している。</p> <p>令和3年9月30日に緊急事態宣言が解除され、10月には感染者数が減少傾向となっており、今後は感染防止に努めながら社会経済活動のレベルが引き上げられることが想定されることから、これに対応したさらなる取組が求められている。</p>					
付議事案	目的	交付金(未計上額13,729千円)を活用し、今後の市の施策を展開するに当たって必要な施設・設備や備品等の整備を進める。				
	対応策	<p>以下の事業を新たに実施する。</p> <p>【付議事業】</p> <p>①図書館内Wi-Fi設置工事 1,088千円(詳細は別紙)</p> <p>②白井市民プール感染症対策(備品整備) 740千円(詳細は別紙)</p> <p>③老人福祉センター浴場修繕 9,548千円(詳細は別紙)</p> <p>④その他公共施設感染防止対策(備品整備) 97千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館設置用サーキュレーター(5台) 58千円 ・図書館電算室飛沫防止板 39千円 <p>⑤事業用衛生資材整備 1,394千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員用マスク(8,000枚) 106千円 ・職員用手指消毒液(120本) 215千円 ・共用部消毒用キッチンペーパー(128ロール) 19千円 ・消毒液(2,520リットル) 1,054千円 <p>※消毒液のうち720リットル(301千円)は予備費により購入予定</p>				
論点(決定を要する事項)	交付金を活用して行う事業について					
部内会議や関係課等との調整結果(主な意見・懸案事項)	予算措置については、令和3年第4回市議会定例会に補正予算を提出する予定であるため、決定後、速やかに準備を進める必要がある。					
スケジュール	令和3年11月 令和3年第4回市議会定例会に補正予算案提出 補正予算議決後、順次事業に着手					
	項目	有無	方法(時期)	項目	有無	方法(時期)
	条例規則	無		報道発表	有	定例記者会見(R3年11月)
	議会説明	有	議員全員協議会(R3年11月)	広報・HP等	有	各事業による
	市民参加	無				
付議書公表	<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 部分非 <input checked="" type="checkbox"/> 時限非 (議員全員協議会 まで)					
参考情報	関係法令等					
	関係課 総務課、高齢者福祉課、健康課、生涯学習課、文化センター					
	事業費(概算) 12,867 千円 (うち特定財源 12,867 千円)					
	カテゴリー	年代	全ての年代	場所	市内全域	目的

付議書(行政経営戦略会議)

部課名 教育部文化センター図書館係

件名	①図書館内Wi-Fi設置工事について							
現状・課題	<p>コロナ禍により学習環境が大きく変わり、インターネットに接続しながら、図書資料を使って、学習や調査、研究する利用者が図書館内でも増えている。現在、図書館内でWi-Fiを利用できる場所は1/4程度であり、利用者からは2階研修室(学習室)を含め、全席で利用できないのか、という強い要望がある。</p> <p>新型コロナウイルス感染症防止対策として、座席数を減らしているため、Wi-Fiを利用出来ない利用者が多い状況である。</p>							
付議事案	目的	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい生活様式に合わせて、市民の学習、調査、研究を支援する。 ・図書館の蔵書の所蔵状況をスマートフォンを使用しながら調べ、本棚に直接探することができる。 ・特にパソコンやスマートフォンを利用した調べ学習の多い、研修室利用者のニーズに応える。 						
	対応方策	<ul style="list-style-type: none"> ・Wi-Fiのアクセスポイントを増設し、児童コーナー以外全席で利用可能な見込み。 						
論点(決定を要する事項)	<ul style="list-style-type: none"> ・Wi-Fiアクセスポイントの増設。 							
部内会議や関係課等との調整結果(主な意見・懸案事項)	<p>【教育部長協議】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人が持ち込むパソコンやスマートフォン等が多いのか。 ・スマートフォン等を使用して、本を探すことはできるか。 <p>→コロナ禍になり、個人が持ち込むパソコンやタブレット使用は増えた。操作音がしない機器も多く、他の利用者の迷惑にならなければ、使用を認めている。</p> <p>→操作音が大きい機器を使用できる部屋は別にあり、現在使用は中止している。今後、感染症対策を行ったのち、再開予定である。</p> <p>→スマートフォンを使用し図書館HPから資料検索を行い、本棚に直接取りに行く利用者が増えている。</p> <p>【図書館協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協議会委員からは、以前よりWi-Fiを導入して欲しいという要望があった。 							
スケジュール	R4.1月下旬 業者と契約 2月 館内設置作業(1~2日程度)							
	項目	有無	方法(時期)		項目	有無	方法(時期)	
	条例規則	無			報道発表	有	定例記者会見(R3年11月)	
	議会説明	有	議員全員協議会(R3年11月)		広報・HP等	有	広報・HP他(R4.3月)	
	市民参加	無						
付議書公表	<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 部分非 <input checked="" type="checkbox"/> 時限非 (議員全員協議会 まで)							
参考情報	関係法令等							
	関係課							
	事業費	1,088 千円 (うち特定財源				1,088 千円)		
	カテゴリー	年代	全ての年代	場所	市内全域	目的	その他	手段

図書館内 Wi-Fi 設置工事について

目的：市民の学習、調査、研究を支援。

方法：Wi-Fi アクセスポイントの増設。

内容	変更後	現在
Wi-Fi アクセスポイント増設	1階3ヶ所 2階研修室（学習室） 会議室 合計5ヶ所	1階1ヶ所

設置工事費 1,087,240円

現状

- ・令和2年度電算リプレイス時に1ヶ所導入した。入り口近く、館内1/4程度で、利用可能である。10代の利用者や勤労世代の利用が増えるなど、利用促進に繋がった。利用者大変好評である。
- ・感染症防止対策で椅子を減らしたため、現在は18席程度利用できる。
- ・利用者からは、図書館内全席で利用したいという強い要望がある。2階研修室は、緊急事態宣言中も多くの市民が利用しており、パソコンやスマートフォン等を利用したいという要望が多い。

工事内容

- ・一括導入により、高所作業費用などの工事にかかる経費をおさえる。
- ・アンテナ、電源装置（PoE電源）と共に新しい配線を敷設し、電気も併せて配給する。
- ・同一メーカーを購入することにより、5ヶ所のアンテナをグループ登録し一括管理し、パスワード設定など運用を簡便にする。
- ・広範囲をカバーできるように大きな出力があり、利用件数の把握やセキュリティに配慮した機器を選定する。
- ・設置工事は、当館コンピューター室内作業もあるため、当館ネットワークに熟知した契約中のベンダーが適任であり、セキュリティ面からの信頼も高い。

周知：広報しろい（3月15日号）予定

図書館ホームページ・館内掲示

日程：1月業者と契約

2月館内設置作業（1～2日程度）

その他：2月の図書館協議会で報告する。

付議書(行政経営戦略会議)

部課名 教育部 生涯学習課

件名	②白井市民プール感染症対策(備品整備)							
現状・課題	<p>市民プールにおいては、新型コロナウイルス感染拡大防止を第一として、令和2年度及び令和3年度の営業を中止とした。</p> <p>また、市民プールの指定管理の協定期間が令和4年3月31日で終了となることに伴い、ワクチン接種の推進等による新型コロナウイルス感染状況の変化が見通せないことから、市民プール指定管理料の積算に必要な期間を確保するため、次期指定管理期間を通常5年間のところ、令和4年4月1日から令和6年3月31日までの2年間とした。</p> <p>次期指定管理期間において市民プールの営業を行うためには、新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、可能な範囲での感染対策を実施する必要がある。</p>							
付議事案	目的	新型コロナウイルス感染防止のため、入場者に健康観察カードを記入させる。						
	対応方針	<p>令和4年度からの指定管理者募集要項の仕様中「受付案内業務」に「入場者に健康観察カードを記入させる」と新たに記載した。</p> <p>これに伴い市の備品として、テント及びテーブルを購入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テント(2間×3間) 2張(収納袋・ウェイト含む) ・テーブル 4台 						
論点(決定を要する事項)	備品整備の可否について							
部内会議や関係課等との調整結果(主な意見・懸案事項)	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者に購入させた場合、指定管理の終了に伴い指定管理者が撤去することとなるため、市で購入するべき。 ・健康観察カードの記入を次期指定管理の仕様に定めたことから、次期指定管理前(令和3年度)に購入するべきものと整理する。 							
スケジュール	令和3年11月	令和3年第4回市議会定例会に補正予算案提出						
	令和4年1月	見積合わせ執行・契約締結						
	令和4年3月末	納入期限						
	項目	有無	方法(時期)		項目	有無	方法(時期)	
	条例規則	無			報道発表	有	定例記者会見(R3年11月)	
議会説明	有	議員全員協議会(R3年11月)		広報・HP等	無			
市民参加	無							
付議書公表	<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 部分非 <input checked="" type="checkbox"/> 時限非 (議員全員協議会 まで)							
参考情報	関係法令等							
	関係課							
	事業費	740 千円 (うち特定財源)			740 千円)			
	カテゴリー	年代	全ての年代	場所	市内全域	目的	学習・教育	手段

付議書(行政経営戦略会議)

部課名 福祉部 高齢者福祉課

件名	③老人福祉センター浴場の修繕における交付金の活用について							
現状・課題	<p>老人福祉センターの浴場は、老人が健康で明るい生活を営むために他者と交流できる居場所となることから昭和63年に設置された施設である。今般の新型コロナウイルス感染症拡大防止のため利用を休止したところ、浴場内が乾燥し、令和2年5月に天井剥離がみられた。また、老朽化に伴う換気ダクトの不具合も発生したため、天井落下による危険や換気不十分による新型コロナウイルス感染リスク回避のため、現在に至るまで利用を休止している状況である。</p> <p>浴場の利用状況やコロナ禍での高齢者の心身の変化、令和3年9月に実施した市民アンケートの結果等を踏まえて検討した結果、高齢者のフレイル予防や居場所の一つとして浴場が有用と判断し、浴場の再開を令和3年10月に決定した。</p> <p>このことから、再開については、感染予防対策を講じた上で、早期に対応する必要がある。</p>							
付議事案	目的	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、老人福祉センターの浴場を早期に再開することで、高齢者のフレイル予防や居場所づくりに寄与する。						
	対応方策	交付金を活用し、浴場の故障箇所を修繕するとともに、感染予防対策を講じた上で利用を再開する。						
論点(決定を要する事項)	浴場の修繕工事にあたり交付金を活用することについて							
部内会議や関係課等との調整結果(主な意見・懸案事項)	浴場再開にあたり、新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じた人数制限及び体調管理を実施すること。							
スケジュール	令和3年12月		補正予算					
	令和4年1～3月		浴場修繕工事					
	令和4年4月		浴場再開					
	項目	有無	方法(時期)		項目	有無	方法(時期)	
	条例規則	無			報道発表	有	定例記者会見(R3年11月)	
	議会説明	有	議員全員協議会(R3年11月)		広報・HP等	有	広報・ホームページ	
市民参加	無							
付議書公表	<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 部分非 <input checked="" type="checkbox"/> 時限非 (議員全員協議会 まで)							
参考情報	関係法令等							
	関係課							
	事業費 9,548 千円 (うち特定財源 9,548 千円)							
	カテゴリー	年代	高齢者・障害者	場所	市内全域	目的	健康・福祉	手段